

会 議 録

件 名	令和5年度第2回久留米市三潯生涯学習センター運営委員会
日 時	令和6年3月28日（木）午後2時より2時46分まで
場 所	三潯生涯学習センター 第2研修室
出席委員	内田すなを委員、喜田好香委員、平尾光位委員、渡邊美也子委員、 田中美代子委員、佐野淳委員、池末恵理子委員、永田一伸委員、 田中俊博委員、山下和代委員、立石精二委員、花田厚子委員、 永田邦香委員、 計13名
欠席委員	猿渡勉委員、境二三子委員
事務局	三潯総合支所文化スポーツ課 酒見課長、外山課長補佐、岡崎主査、古賀主任主事
傍聴者	なし
会議概要	<p>1 開会 永田一伸委員長挨拶 酒見賢次三潯総合支所文化スポーツ課長挨拶</p> <p>2 審議事項 （1）令和5年度久留米市三潯生涯学習センター事業報告 事務局から「令和5年度久留米市三潯生涯学習センター事業報告書」 に基づき説明。</p> <p>A 委員) 3ページ高齢者事業の第8回目の人数は？</p> <p>事務局) 後ほどご報告いたします。</p> <p>B 委員) 講座の実績等について、質問します。例えば、かぎ編み、家庭講座 ですが、かぎ編み講座は定員10名に対し、23名の応募があり、13 名が参加できなかった。家庭講座は定員12組（24名）に対し、40 組（92人）の応募があり、28組（68名）ができなかったというこ とですか。</p>

事務局)

先生が教えることが出来る人数を事前に相談し10名になりました。定員が10名に対して、23名が申し込まれましたが、抽選をしまして10名になりました。欠席者が出て各回の出席者数は10名、9名、8名となりました。家庭講座も同様でとなります。

B委員)

かぎ編みは同じ人が参加しているのか？

事務局)

① ② ③、同じ人です。

C委員)

家庭講座は、92名も応募があったのですか？

事務局)

そうです。抽選の結果、26名で講座を実施いたしました。

D委員)

抽選は申し込みの早い順でしているのでしょうか？

事務局)

抽選は、申し込み締め切りが終わった翌日に、文化スポーツ課で厳正なる抽選をしております。

事務局)

先ほどご質問いただきました、高齢者事業の第8回目の参加者は143名で合計は835名になります。

承認

他に意見等はなく、令和5年度事業報告については、賛成全員で承認。

(2) 令和6年度久留米市三潴生涯学習センター事業計画

事務局から「令和6年度久留米市三潴生涯学習センター事業計画書」に基づき説明。

B 委員)

校区まちづくり支援事業、久留米市成人式について3校區別々の会場で開催されるように書いてありますが、今、保留の段階で、会長会でいろいろ調整している。どうなるかまだ保留の段階なので皆さんにお知らせしておきます。

事務局)

開催場所は、前回の開催場所を参考に書いています。

E 委員)

一緒にすることに決まれば、またここでしてもよいということでしょうか。

事務局)

はい、構いません。

A 委員)

青少年学校外活動支援のところで定員応募、実績となっておりますけど定員はありません。土曜塾の定員はありません。

事務局)

なので空欄にしました。次から消しておきます。

A 委員)

実績は出しているから、分っているのじゃないかと思ったからです。

事務局)

土曜塾については、あくまで支援ということで、主催事業のみ人数を記載しています。

B 委員)

それは、生涯学習センターとしては、もう把握しなくても良いと
って良いですか？

事務局)

土曜塾については、生涯学習推進課で各校区の支援を行っております。しかし、三潴地域においては、各校区土曜塾の中継点として、文化スポーツ課がお手伝いさしあげていた経過がございます。中には校区まちづくり振興会と一緒に運営しているところも出てきたり、団体毎に差が出てきたりしております。基本は生涯学習推進課から直接連

絡するという形が主軸になっており、我々文化スポーツ課といたしましては、出来るだけの支援はいたしますが、人数等の詳細を把握しておかなければならないということはないと思っています。

A 委員)

実績報告とか実施計画等の書類は、今まで通り文化スポーツ課に出す
でよいですか。

事務局)

よいです。特段、人数だけ教えてくださいというのではなくて、
今までのとおり、実績報告書等の提出いただければと思っております。

承認

他に意見等はなく、令和6年度事業計画については、賛成全員で
承認。

3 その他

事務局より、「三瀨生涯学習センター維持補修事業について」、「空
き室解放（無料自習室）事業の結果について」、「令和5年度 久
留米市三瀨生涯学習センター利用状況」の報告を行った。

E 委員)

もう少し大きな字でお願いします。

B 委員)

第1回目の議事録を取ってあるみたいですので、議事録を資料に
つけていただきたい。前回いろいろ要望していたことがあったけ
ど、今日返事がなかった。やはり質問したこととか要望したこと
は、そのことに対する返事が欲しい。

事務局)

次は前もって資料を送り、今回の議事録を一緒にお送りします。

B 委員)

要望は、この生涯学習センターに入る立て看板とか、相変わらず
見えにくい。そういうことは、どこかに働きかけてなかなか出来
ないことだろうと思うが、こういう事をしたけどやはりだめでし
たとか、こういう会議を設けて、ここはしてほしいと要望したとか
報告がなければ、会議の意味がないのでは。

事務局)

県道からの看板が見にくいというご意見いただいていた件について、体育施設とか、他の施設も一緒に看板の中に並んでおり、今後関係各課と協議を行っていきます。

B 委員)

よろしくをお願いします。

C 委員)

看板の件は、前回は地権者の問題で難しいというような話が出ていたように感じる。

事務局)

場所的なものと看板の見えやすさというものとは違う部分で、検討の仕方としては、場所の付け替えというのは難しいですが、看板のデザイン、あるいは文字の見やすさというところでは、今後、関係各課と協議を行っていきます。

4 閉会

内田副委員長より

(午後2時46分終了)